

2023年10月13日

SOMPOホールディングス株式会社

介護テクノロジー開発企業向け Care Tech シンポジウム 『介護テクノロジーの創りかた・使われかた』開催のお知らせ

SOMPOホールディングス株式会社（グループCEO取締役代表執行役会長：櫻田 謙悟、以下「SOMPOホールディングス」）は、2023年11月13日（月）に、革新的な事業に取り組む介護テクノロジー開発企業を対象としたCare Tech シンポジウム『介護テクノロジーの創りかた・使われかた』（以下、「本シンポジウム」）を開催します。

1. 背景

超高齢社会である日本においては、人口減少や単身高齢者の増加、認知症や要介護認定者の増加、介護人材不足など、多くの課題が顕在化しています。一方、近年のICT・デジタル技術のめざましい進化は、これからの高齢者の暮らしを、利便性や生活の質（QOL）の面から大きく変化させることができると考えられます。SOMPOグループでは、高齢者が自立し尊厳を持って暮らす持続可能な社会の実現と、高い付加価値と生産性を備えた持続可能な介護事業モデルの構築に寄与することを目指しています。2019年2月には、「人間」と「テクノロジー」の共生による新しい介護のあり方を創造するプロジェクト「Future Care Lab in Japan」※を始動し、開設した研究所（以下、「ラボ」）において国内外の最新テクノロジーの実証評価や、介護テクノロジーの開発企業への開発協力を行っています。

※ 2019年2月5日付リリース 「「Future Care Lab in Japan」始動～「人間」と「テクノロジー」の共生による新しい介護の創造プロジェクト～」(https://www.sompo-hd.com/-/media/hd/files/news/2019/20190205_1.pdf?la=ja-JP)

2. Care Tech シンポジウム『介護テクノロジーの創りかた・使われかた』について

本シンポジウムは、超高齢社会におけるシニア世代の暮らしに革新的な変化をもたらすスタートアップやベンチャー企業、新規事業で介護テクノロジーの開発をしている企業が対象です。介護テクノロジーの開発にあたり、ラボには開発企業から多様な相談が寄せられており、プログラムの企画にあたってはそれらを踏まえた内容としています。本シンポジウムを通じ、新しい発想・アイデアとテクノロジーを介護分野で活用していくことや、開発企業単体では把握しきれない介護現場のニーズや介護現場での実証評価について気付きを得ること、介護現場に対する疑問や課題解決につなげることを目指します。また、当日は登壇者やご参加の方々との情報交換の場としてもご活用いただきたいと考えています。ラボでは、ご希望の開発企業さまに対して後日相談対応を行うとともに、介護テクノロジーの有効性を確認した場合は、SOMPOホールディングスの子会社で介護事業会社であるSOMPOケアや連携先介護現場での実証評価および業務提携等の検討を行います。

3. 今後について

SOMPOグループは、本シンポジウムを通して、長寿・高齢化が進む日本と世界において、イノベーションによる豊かな社会の実現を目指していきます。

Care Tech シンポジウム『介護テクノロジーの創りかた・使われかた』概要

■日時：2023年11月13日（月）14：00～17：00

■会場：六本木アカデミーヒルズ タワーホール※
（東京都港区六本木6丁目10番1号 六本木ヒルズ森タワー 49F）
※Zoom ウェビナーによるリアルタイム配信あり

■主催：SOMPOホールディングス Future Care Lab in Japan

■参加費：無料（要事前登録）

■参加対象：

- ・介護テクノロジーの開発をしているスタートアップやベンチャー企業さま
- ・新規事業で介護テクノロジーの開発をしている企業さま
- ・介護事業者でDXを推進されている方（オンラインでの参加のみとなります）

■参加方法：

- ・開発企業さまはリアル会場（定員100名）もしくは、オンラインでの参加が可能です。
リアル会場では、登壇者やシンポジウムご参加者との立食形式による交流会にもご参加いただけます。
- ・介護事業者さまは、オンラインでの参加が可能です。

■参加事前登録方法：

- ・シンポジウム公式 Web サイトの事前登録フォームからお申込み下さい。

<https://innova-jp.com/futurecarelab/symposium/>

Web 登録締切：11月8日（水）

■シンポジウムプログラム（概要）：

【リアル・オンライン共通】

14：00 開会挨拶

14：05 セッション1

「見守り支援システムの開発と事業化」

睡眠を可視化することで、介護に貢献できるのではないか。

製品化から14年、介護現場ならではの難しさ、良さを共有いたします。

パラマウントベッド株式会社 技術開発本部 要素技術部 部長 下川 真人 氏

14：35 セッション2

パネルディスカッション「介護テクノロジーの創りかた・使われかた」

介護テクノロジーの開発、介護現場で活用していくためのノウハウを、開発企業・介護事業者双方の視点からお伝えします。

[パネリスト]

エア・ウォーター・メディカル株式会社 事業本部 統括部

美浴グループ 課長 中井 卓 氏

株式会社ブライト・ヴィー 代表取締役社長 飯田 友一 氏

社会福祉法人若竹大寿会 法人副本部長

兼 介護老人福祉施設わかたけ都筑施設長 山岡 悦子氏

SOMPOケア株式会社 そんぽの家浄心 上席ホーム長 佐々木 裕介

[ファシリテーター]

SOMPOホールディングス株式会社 Future Care Lab in Japan 企画責任者 芳賀 沙織

15：55 セッション3

「ロボット介護機器臨床評価ガイダンス」について紹介

介護現場に機器の評価を相談する際に参考となる基本的な道筋を紹介します。

国立研究開発法人産業技術総合研究所 人間拡張研究センター 梶谷 勇 氏

16：05 閉会挨拶

【リアル会場】

16：10 登壇者やシンポジウムご参加者との立食形式での交流会

17：00 終了

以上